

十三日から石川県内を訪れている米國・ニューヨーク市の有名レストラングループの総料理長兼共同経営者マイケル・ロマーノ氏(左)は十四日、金沢市の近江町市場を視察した。ロマーノ氏が近江町市場を訪れるのは三度目で、地物の水産物や加賀野菜などに関心を寄せた。

同市片町二丁目の料理屋「銭屋」の高木慎一朗社長の案内で、ロマーノ氏はカニやブリなどに見入った。客と店とのやりとりにも注目し、「人と人との密接で、良い取引

近江町市場を視察



NYシェフ
対面販売や
地物に関心

ができてい」と話した。ロマーノ氏は同日午後から、県立美術館で初開催される「ラケシユアリアイフスタイル国際会議」に出席する。十七日まで滞在する。

地物の水産物に見入るロマーノ氏(右)
＝14日午前9時55分、金沢市の近江町市場